

平成30年度 自立改革総括表（青少年・治安対策本部）

No.	事項名	自立改革取組前の状況 (現状・課題)	検討・分析の進め方	取組の内容及び成果 今後の方向性
1	自立改革の実施体制の整備	本部における行政改革の担当が、本部内を調整	青少年・治安対策改革推進本部、総合対策部PT、改革推進PT、多職種PTの4部から成る自立改革の推進体制を整備し、自立改革を推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自立改革を進める体制の構築</li> <li>○各PTにおいて、自立改革に向けた検討及び情報共有を実施</li> <li>○今後も継続して自立改革に取り組むとともに、全庁のしごと改革、仕組み改革、見える化改革を推進</li> </ul>
2	各種イベントを通じた都民ニーズの把握	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各種イベントの実施に当たり、各々の事業内容に係るアンケートを実施</li> <li>○都民参加型のイベント等は、事業単位に捉われず、本部事業について幅広く都民ニーズを把握できる有用な機会</li> </ul>	所管のイベントに関わらず、都民の意見を聞きたい事項を本部内から募集	<ul style="list-style-type: none"> <li>○平成30年度は、アンケートの簡易版を作成し、配布機会や活用頻度に合わせて内容を工夫</li> <li>○都民意見等を収集し、参加者に当該イベント以外の事業をPRするほか、集計後は本部内掲示板で情報共有</li> <li>○引き続き必要に応じてアンケート内容の見直しを検討</li> </ul>
3	事業の壁を超えた広報展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各事業について、広報対象者が重複</li> <li>○各事業の広報用印刷物等の活用が当該担当課に限られ、広報効果が限定的</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各事業における都民参加型イベントの主な広報ターゲットを把握</li> <li>○各事業とその訴求対象を体系的に表にまとめて周知し、本部全体で効率的・効果的な広報を推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○イベントにおいて、ターゲットが重複している他事業の広報印刷物等の掲示や配布を実施し、複数の事業PR</li> <li>○事業体系マップを作成し、本部内に展開</li> <li>○引き続き内容を更新していくとともにイベント等の年間予定を共有することで更なる各課事業連携等を促進</li> </ul>
4	シンポジウム等の開催概要の情報発信	シンポジウム等の開催に当たり、当日の参加者以外にも、広く内容を伝えることで、開催効果を高めていくことが重要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各課PTにおいて、シンポジウム等の開催に当たって参加者以外に講演内容等を伝える方策を検討</li> <li>○開催概要を幅広く公開していくに当たり、調整が必要となる事項の洗い出し</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○速記委託契約や著作権上問題のないシンポジウム等の概要について、HPに掲載して広報</li> <li>○引き続き継続的に実施</li> </ul>
5	都民への情報発信の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>○都民参加型イベント等の情報について、本部HP上の複数ページに分散</li> <li>○イベント等の情報を一覧化していないため、利便性の面で課題</li> </ul>	本部のイベント等を都民にわかりやすく提供する方法を検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新たに一覧性のあるイベントカレンダーを作成し、本部HPにバナーを掲載</li> <li>○各事業イベント等の情報を横断的に確認することが可能になり、HPの利便性が向上</li> </ul>
6	Twitterの改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本部広報担当者がツイート内容を検討</li> <li>○特定の職員のみでは、発信内容が定例的な内容になりがち</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○より適切なタイミングと内容でツイートできる体制の構築を検討</li> <li>○平成29年度から引き続き、年間を通じてフォロー数が増減を確認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各課広報担当と課題意識を共有し、各事業担当から日々のツイート内容を募集して発信する方法へ変更</li> <li>○事業担当から施策のポイントを分かりやすく発信したり、イベント告知に係るツイート数が増加するなど、発信内容の多様化や頻度の向上が実現</li> <li>○多職種PTにおいて、より効果的な発信内容、対象層について整理(本部の他アカウントと差別化を検討)</li> <li>○引き続き適時適切な発信を実施</li> </ul>

平成30年度 自立改革総括表（青少年・治安対策本部）

No.	事項名	自律改革取組前の状況 (現状・課題)	検討・分析の進め方	取組の内容及び成果 今後の方向性
7	効率的な会議運営及びペーパーレス化の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本部内の各種会議等は、参加者に紙資料を配布して実施しているが、所要部数の資料準備(印刷・コピー等)が大きな負担となる会議等も存在</li> <li>○会議等のペーパーレス化を通じた業務運営の効率化が重要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○効果的なペーパーレス化に向け、必要備品、会議室レイアウトや実施体制等を検討</li> <li>○全庁的な目標達成に向け、コピー用紙使用枚数の周知等により、現状を検証</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○会議室等におけるLAN環境の整備やモニターの設置を行い、ペーパーレス会議実施に向けた環境を整備し、ペーパーレス化を継続的に実施</li> <li>○平成30年度は、紙の使用状況の把握・使用枚数縮減を周知(コピー機周辺に掲示し、本部内で情報共有)</li> <li>○本部内会議室にプロジェクター、スクリーンを新たに設置し、ペーパーレス環境を整備</li> <li>○紙配付資料をメール配信するなど、引き続きペーパーレス化を推進</li> </ul>
8	本部HPの発信力の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本部事業に関する広報として、本部HPを多く活用</li> <li>○本部事業や施策の認知度向上等の観点から、HPによる都民目線での情報発信の更なる強化を図ることが重要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○多職種PTにおいて、都民目線で本部HPの情報発信力の向上を検討</li> <li>○PTの提案を踏まえ、HPを改善</li> <li>○PTからの提案以外にも、局HP担当と事業課とで意見交換を行い、新たなバナー作成等を検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本部HPについて、「注目情報」のコーナーを設置し、本部の重要情報や都民の関心が高い内容にアクセスしやすい工夫を実施</li> <li>○掲載内容について、適宜更新し引き続き主要情報を発信</li> <li>○社会状況や時事等に応じて、本部事業や施策を紹介</li> <li>○今後もSNSの活用と併せてHPの発信力向上を随時検討</li> </ul>
9	広報印刷物検討会議のペーパーレス(電子)化	<ul style="list-style-type: none"> <li>○毎月総務課、事業所管課の職員が一堂に会し、作成予定の広報印刷物の内容等について確認</li> <li>○配布資料(紙)が複数種あり、準備が煩雑</li> <li>○参加者のスケジュール調整と場所の確保が必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○メールの各機能を活用し、広報印刷物検討の機会を創出する手法を検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新たにチェックシート、フロー図等を作成し、本部内掲示板に掲載</li> <li>○電子データによる意見交換により、資料印刷や場所の確保等が不要となり効率化</li> <li>○メール機能の活用により、関係者の資料確認を効率化</li> <li>○引き続きペーパーレス化により実施</li> </ul>
10	イベント開催後のHP掲載・共有	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各種イベント等をプレス発表のみならず、実施後の様子も本部HPに掲載し、本部事業を都民へPRする機会を創出することが重要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○報告様式を作成し、本部内で共有するとともに、簡潔に都民に伝えられるようなHP掲載内容等を検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○シンポジウム等の概要とあわせて当日のイベントの様子をHPに掲載</li> <li>○報告様式により、主なイベントの実施結果を本部内で共有</li> <li>○今後も継続的に実施</li> </ul>
11	本部内執務室における掲示物等の点検・改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>○執務室内(打合せコーナー、壁面、書庫開き等)にポスター・チラシ等を多数掲示</li> <li>○事業担当者が周知期間等の終了に伴い掲示を終了・交換</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○施設サービス魅力向上プロジェクトの取組内容を踏まえ、当本部執務室内における掲示物等の点検を検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○啓発期間が終了したもの、古い情報のまま設置しているポスター・リーフレット等がないか、点検を随時実施</li> </ul>